

パブリックコメントに寄せられたご意見への対応について

■実施期間：平成29年12月20日（水）～平成30年1月16日（火）

■提出件数：5件（内訳：持参1件、FAX2件、意見投函箱2件）

	寄せられた意見	ご意見に対する市の考え方
A	<p>1、「2040年代のまちの将来像をしめしていく」「地域住民と協働で取組み」「都市計画の見直しも視野に」という基本は賛成です。そして諏訪・永山地区をリーディングプロジェクトと位置付け、先行的に取り組むというのもいいと思います。</p> <p>ただ、将来の魅力ある青写真を示すと同時に、いま現に諏訪・永山地区に住んでいる人たちの現状・要望を的確に把握し、解決が迫られている問題にも答えていくことが大事だと思います。</p> <p>例えば、中層5階建ての集合団地にエレベーターがない問題は早い施策が求められています。エレベーター問題は、(4)住宅ストックの再生の項で問題の所在は確認されていますが、再生計画の具体化のところでは出てきません。2040年代待ちでなく、今解決する問題としてのプロジェクトの中に具体化してほしいと思います。</p> <p>2、具体的にUR賃貸団地の再生で出てくるのは、各種割引制度、MUJIとのコラボなど若い世代対策的なことです。医療福祉拠点団地としてどうしていくのか、中部包括事務所やネコサポの出店での反響なども把握しながら、居住者が求めている課題の具体化を、スピード感を持って取り組んでほしい。</p> <p>例えば、3DKに一人住まいの方も多くなか、ルームシェア制度の普及はいい仕組みではないでしょうか。</p>	<p>具体的にご意見、ご提案をありがとうございます。</p> <p>1につきまして、「多摩ニュータウンリ・デザイン 諏訪・永山まちづくり計画（案）」（以下、まちづくり計画）の作成の際には、諏訪・永山地区で住民懇談会を開催し、地域における課題や意見をお伺いしました。今後は、まちづくり計画における将来像の実現に向けて、事業者、地権者、市民と協働で取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>既存の中層住宅にエレベーターがなく、バリアとなっていることは課題と考えております。エレベーターを設置するためには、分譲住宅では権利者による合意形成が必要となるため、懇談会等でエレベーター設置を含めた住宅団地再生の必要性を話し合いました。また、公的賃貸住宅においては、バリアフリー化が進められているところです。</p> <p>2につきまして、UR都市機構は若い世代の流入促進に向けた「MUJI×UR」のリノベーション事業のほかに、高齢者等が安全に住み続けられるよう「健康寿命サポート住宅」に取り組んでおり、住戸内の手すりの設置や段差解消等も行われています。</p> <p>今回いただきましたご提案も検討しながら、事業者と連携し、一体的なまちづくりを進めていきたいと考えています。</p>

	<p>3、尾根幹線道路に関連して</p> <p>東京都はA,B二案を示していますが、どちらの案ももっとも道路に近接している永山4-3街区への騒音、環境悪化を解決できないと思います。ぜひトンネル化の提言を、再生プロジェクトからも国や都へ提言してほしいと思います。</p>	<p>3の南多摩尾根幹線整備については、東京都が「都市計画変更素案及び特例環境配慮書の説明会（多摩市聖ヶ丘五丁目～南野三丁目間）」を行いました。その中で、諏訪・永山区間はA案・B案の二案が提示され、両案とも全ての環境基準等を満足する予測値となっています。</p> <p>市は尾根幹線沿道のまちづくりを実現するためには、平面構造にすることが有効であり、また、既に八王子市別所区間で整備されている路線についても平面構造であることから、標準的な構造であると考えています。</p>
B	<p>1、防災の方針に関する意見</p> <p>P22の「都市基盤の安全性の向上」についてですが、「学校等公共施設を活用した避難場所においては災害時対応に向けた物資やエネルギー、通信の確保を推進」を追記されることを提案いたします。</p> <p><b>【理由】</b></p> <p>・「地域の自助・共助の意識の醸成」「防災機能の確保」のために、災害時の十分な対応を図ることは不可欠であり、被災者の避難場所の確保も重要な要素となります。また、避難場所においては、被災者の付加軽減への配慮も欠かすことが出来ないため、食料等の物資に加え、照明や暖房、調理のためのエネルギー、及び情報収集のための通信の確保が求められていると考えます。</p> <p>2、住宅・住環境の方針に関する意見</p> <p>P20の「団地分譲型マンション」について及び、P46の「個別方針2 取組方針個別2-②」について</p> <p><b>【意見】</b></p> <p>・「既存マンションの耐震化及びバリアフリ</p>	<p>具体的なお提案ありがとうございます。</p> <p>1につきまして、防災時の取り組みは、諏訪・永山地域に特化した内容ではなく、全市的に取り組まなければならない内容です。いただきましたご意見につきましては「多摩市地域防災計画」の中で整理をいたします。</p> <p>2につきまして、ヒートショックは暖かい部屋から寒い部屋への移動などによる急激な温度の変化によって、血圧が大きく変動することをきっかけとして起こる危険な状況であり、対策が必要であると考えております。</p> <p>P20の住宅・住環境の方針の①団地型分譲マンションの項目では、建替えによらない再生について、安全・安心に暮らし続けられるよう、断熱性能の向上を目指し、環境に配慮した改修の促進をバリアフリー化、耐震化と並列して記載しております。</p>

	<p>一化」に「ヒートショック対策」を追記することを提案いたします。</p> <p>【理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 28 年 3 月に改定された『住生活基本計画』において、「高齢者が自立して暮らせる住生活の実現」の中で、「住宅のバリアフリー化やヒートショック対策を推進する」と記載されており、今後、高齢者が安全に安心して生涯を送ることができるための住宅の改善・供給に向けた基本的な施策と位置づけられているため。</li> </ul>	
C	<p><u>諏訪近隣センター・都営建替え関連の勉強会、連絡会を早急に設置、始動を要望します。</u></p> <p>年々商環境が厳しくなる中、諏訪商店街は喫繁の課題である駐車場等の交通アクセス問題に加えて、スーパー跡の今後のあり方、さらに都営住宅の建て替え、諏訪地区市民ホール・諏訪老人福祉館の改修等の周辺の複数動きの中にあり大きな危機感をもっています。情報の個別化、遅れは経営悪化につながりかねません。</p> <p>また、短期的な課題解決とともに、長期的な環境の変化は経営の継続性、世代交代を見据えた運営計画、設備等の再投資などの事業・経営計画などに大きく影響します。まちづくり計画における将来像は、近隣センターの将来の方向性として注目していますが、今後のスケジュールや進め方についても商店街との連携を考慮してください。</p> <p>まずは、現在の状況を共有し、現状の課題解決から、さらに長期的な方向性についてもともに検討していく土台となる情報共有と協議の場として商店街を含めた関連機関・団体との勉強会・連絡会の設置と早急な始動を要望します。</p> <p>また、規模をコンパクトにしていくことは</p>	<p>具体的なお提案をありがとうございます。</p> <p>諏訪近隣センターにつきましては、これまでも関係者の皆様から課題の提起、改善策のご提案等をいただき、検討を重ね、まちづくり計画に今後の具体的な検討事項を記載しております。</p> <p>諏訪近隣センターの周辺では、都営多摩ニュータウン諏訪団地の建替えが進められており、また、諏訪地区市民ホール・老人福祉館は、「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」において、平成 3 4 年度までに、市民や利用者等と対話を行いながら、今後の施設のあり方について検討していくとしております。</p> <p>商店街や関係機関、そして市民の皆様と情報共有を図りながら、一体的なまちづくりに向けて、協働で取り組んでまいります。</p> <p>地域の強みを活かし、より魅力的なまちづくりを目指します。</p>

	<p>必要と考えますが、それぞれのエリアに人をひきつけるものは何か、その地域に求められているものが何か、商業者、住民など多方面の参加者で話し合うような場としても有意義なものとしてプロジェクトを進めるべきと考えます。</p>	
D	<p>1、公園緑地の活用自由度の拡充では、ぜひプレーパーク（近隣市では、行われています）を望みます。 プレーパークでなくとももっと活用の自由度を期待しています。</p> <p>2、近隣センター、現在の団地内商店街のことは、どう検討されていくのでしょうか。活性化には、今の商店街をと思うのですが。この計画をみると新しくつくっていくことばかりのように感じますはたしてこんなふうにできるのでしょうか。</p> <p>3、若い世代を呼ぶ込むにしても、高齢者が住むにしても、公的賃貸の古い団地は、家賃を下げる対応をしてほしい。</p>	<p>具体的な問題提起やご提案をありがとうございます。</p> <p>1の公園緑地の活用については、現在策定を進めています「多摩市公園施設長寿命化計画」、において、地域での意見交換やワークショップの開催、及び市内においても関係所管課とのヒアリングを行いながら、公園の活用自由度の拡充や遊具のあり方について、検討を行っています。なお、市内では、大谷戸公園において、プレーパークを実施しております。</p> <p>2の近隣センターについては、商店街や関係機関、そして市民の皆様と情報共有を図りながら、活性化に向け、協働で取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>3の賃貸団地の家賃の引き下げについては、引き続き要望してまいります。</p>
E	<p>生活不便地域の交通対策について、住居の購入価格、固定資産税等で便利さを買っているから、対策に係る費用は、不便地域の方に負担いただくべき そのような方針で進めていただきたい。</p>	<p>「第五次多摩市総合計画第2期基本計画」の将来都市像にあるよう、多摩市で暮らす全ての市民が、各々の個性を發揮するとともに、互いに尊重し支えあいながら、市民が主体となったまちづくりを進めていきます。</p>